

社会資本総合整備計画 事後評価書

平成31年04月15日

計画の名称	常滑市における下水道普及の推進												
計画の期間	平成28年度 ~ 平成29年度 (2年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	常滑市												
計画の目標	・下水道の整備を行い、伊勢湾の水質保全を推進するとともに、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	687	A	687	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H28末)	最終目標値 (H29末)
1	・下水道普及率を45%(H28当初)から46%(H29末)に増加する。 下水道普及率 下水道の接続が可能な処理区域人口(人)/常滑市の行政人口(人)	45%	45%	46%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
下水道事業	A07-001	下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	管渠(汚水)	新設	常滑処理区(面整備)	汚水管 20ha 設計、工事	常滑市						288		-	
	A07-002	下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	管渠(汚水)	新設	宮石地区幹線管渠	汚水管 837m 設計、工事	常滑市						55		-	
	A07-003	下水道	一般	常滑市	直接	常滑市	終末処理場	新設	常滑浄化センター	水処理施設・流入ポンプ棟増設 設計、工事	常滑市						344		-	
											小計						687			
											合計						687			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 市内部組織での評価	事後評価の実施時期 事業完了後
	公表の方法 常滑市ホームページで公表
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	下水道の整備を行い、下水道の接続が可能な処理区域人口が増加し、下水道普及率が45%から49%となった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
引き続き污水管及び常滑浄化センターの整備を行うことで、伊勢湾の水質保全を推進するとともに、快適な暮らしを実現し、良好な環境の創造に資するものとする。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	下水道普及率		
	最終 目標値	46%	計画どおりの整備を行い、目標値を達成した。
	最終 実績値	49%	

参考図面

